

父の場合



## 治療は最後まで受けないと後悔します



息子の場合



歯周病治療を中断し  
数ヶ月後...



根っこの治療を放置し  
数ヶ月後...



ちゃんと最後まで治療しないから...  
治療費だってバカにならないのよ!  
当分おこずかい無しだからね!



歯周病治療を中断したままにすると...  
再度来院された時は症状が悪化していることも少なくありません。歯を失わないためにもしっかり治療しましょう。



歯の根の治療を中断すると...  
歯の神経を抜いた後、神経が通っていた管をしっかりと消毒しないと、細菌に侵され膿が溜まり腫れ痛みなどの症状がでます。

## むし歯の早期発見は 歯の寿命を長くする

むし歯の進行状況に応じて、歯を削る量、治療内容、治療後の状態、通院回数、治療費用なども違ってきます。むし歯にならないように毎日の歯磨き(セルフケア)と定期的な歯科医院でのお手入れ(プロケア)を心がけましょう。もし、むし歯になった場合は症状が進行する前に受診し、早期治療で出来る限り歯を削る量を減らすことが天然の歯を長持ちさせるポイントです。

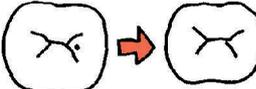
### C0 【見た目にはわからないむし歯】

表面が溶け白く濁って見えたり、薄い茶色になります。適切な対策で削らず再石灰化(歯の表面を修復する作用)を促して、観察します。



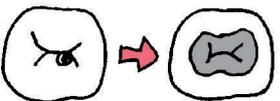
### C1 【初期段階のむし歯】

歯の表面(エナメル質)のむし歯を削り、白いプラスチック樹脂を詰めます。



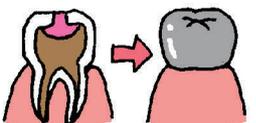
### C2 【象牙質まで進行したむし歯】

象牙質までむし歯が進んでいるため、歯を削る量が増えます。状態に応じて、白いプラスチック樹脂または詰め物(銀歯)になります。



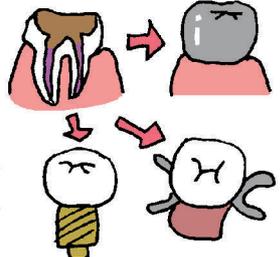
### C3 【歯の神経まで進んだむし歯】

神経を取り除いたあと、歯の根の部分の治療が必要になります。通常は被せ物になります。



### C4 【歯の根の部分だけ残ったむし歯】

状態によって残す場合と抜く場合があります。残す場合は、歯の根の治療を行い土台を作り被せ物をします。抜く場合は、抜いたあと入れ歯、ブリッジ、インプラントなどの治療が必要になります。



※詰め物・被せ物には銀色の金属(保険適用)以外に、セラミックを使った白い詰め物・被せ物(保険適用外)があります。